

## お金のことも大事です

### 知っていますか？ 幸せ返済と不幸返済

夢のマイホームを契約しました！  
そして、ついに、ローンを組む時が来ました。

そこで、あなたは、どういうタイプのローンにするのか？  
ということで、悩まれると思います。

いろんなタイプがありますが、大きく分けて、2つ。  
固定金利と変動金利があります。

同じ金額を借り入れても返済方法が違くと、なんと、総返済額が変わってくるのです。  
それだけではありません。

これからお付き合いする長いローン返済。楽しくするか、苦痛にするか、あなた次第ですよ。

では、考えて下さい。

- ・返済期間が長いほうですか？      YES
- ・返済額を一定させて、安心したい方ですか？      YES
- ・もし、金利が上がった場合、預貯金を返済にまわせない。      YES

当てはまる方は、固定金利タイプですね。

しかし、返済期間も短く、余裕があり、もし、金利が上がっても預貯金を返済にまわせる方は、変動金利でも大丈夫です。その方が低金利で借りられます。  
でも、変動金利は、リスクが高いので、計画を立てやすい固定金利を選ぶ方が、おすすめかもしれませんね。

長くお付き合いするローン返済。  
精神的に楽な方法を選び、付き合っていきましょうね。

### これさえしていればローンでも安心

“自己破産”

「最近、多いらしいわねえ。私には関係ないけどね。」  
今、現在のあなたは、そう思っているかも知れません。

5年後のあなたは、どうでしょうか？  
10年後のあなたは、どうでしょうか？

住宅ローンを組む際に、「自己破産は、私には関係ない」と思っていた人が、実は生活苦になったり、破産しているのです！！

なんと、現在、年間8万人もの人が、住宅ローンでの自己破産をしているのです。

では、お聞きします。

「家を建てよう」

なぜ、そう思いましたか？

まさか、「生活苦や破産をするため」だなんて考えていないはずですよ(笑)

これからの幸せな生活を想像していたはずなのに、どうして自己破産になるのか？  
分かりますか？

「家を建てよう」と考え始めた時、まず一番にしなければいけないこと。  
そして、一番重要なこと。

何だと思えますか？

それは、『資金計画』です。

資金計画さえしていれば、こういった惨事にはならないのです。  
たったこれだけのことで、安心出来るのです。

どこの業者にしようか？

リビングは広い方がいいな。

こんなことを考える前に、まず『資金計画』をしっかりとて下さいね。

これで、もう安心して、新居で幸せな生活が、出来ますよ。

## **騙されないで！「住宅ローン控除」の実情**

家を建てる際に、住宅ローンを組む人。

たくさんいますね。

2~3年以内に、家を建てたいと考え始めているあなたは、展示場を見に行きました。

そこで、

「今年なら、住宅ローン控除があり、このくらいは控除が受けられますが、来年になると減ってしましますよ！！」

住宅メーカーの営業マンに言われ、「よく分からないが、今年、建てるほうが得だ」と慌てていませんか？

それでは、ローン控除について、簡単に言いますね。

ローン控除とは…

土地や家を購入する際に、ローン返済期間が 10 年以上の融資を受けた場合、所定の手続きをとれば、一定の期間にわたり、所定の額が、所得税から、控除されます。

この控除額の計算は、

年末借入金残高 × 控除率(1% or 0.5%) = ローン控除額

です。

しかし、

自己資金で購入できないあなたは、収入もそれほど多くないのかも知れませんね。

10 年以上のローンを組むあなたは、まだ若いかも知れませんね。

扶養する子供や、配偶者が、いるかも知れませんね。

すると、所得税を払っている金額は、それほど多くないはずですよ。

冷静に考えてみて下さい。

最大額と仮定してみても、あなたが所得税を払っている分しか、帰ってこないのです。

もちろん、所得税が戻ってくるのは、ありがたいです。

でも、そのために慌てて建てなくてもいいような気がします。

それより、あなたや、あなたの家族に適した時が、あなたにとって最高の買い時ですよ。